



ささりんどう

令和7年
10月1日

第6号

災害に備えよう！ 倉敷市一斉地震対応訓練！

9月26日(金)9時より市全体で実施した地震対応訓練に葦高小学校も参加しました。当日は4年生が由加山で山の学習を行っていたため、4年生の児童や校長、養護教諭が不在という中で、南海トラフ地震等の大地震が起きたことを想定して訓練に取り組みました。「まず低く、頭を守り、動かない」という教室での安全確保行動を一次避難、建物を出て避難場所(今回は体育館)への避難を二次避難、さらに津波に備えての垂直避難を三次避難として、落ち着いて安全に素早く行動することをめあてとして行いました。



今年度5月に行った避難訓練の様子

私たち教員が避難訓練でいつも考えているのは、形式だけの訓練にならないよう実効性のある訓練を行うこと。そして児童の生涯にわたって生きてはたらく力となるような防災の力を身に付けさせることです。「みんなの葦高協議会」のみなさんは今年度も防災講座を開催してくださり、災害に負けない地域づくりを目指して積極的に活動してくださっています。先月の代表委員会では、「災害に備えて全校でできるとりくみは何か？」を議題に、各クラスの意見をもち寄って話し合いがもたれました。家庭と地域と児童と教員が力を合わせて防災について本気で考えることが、児童が大人になっても生きてはたらく防災の力の育成につながっていくと考えます。今後も防災教育の充実と避難場所の整備など、災害への備えに真剣に取り組んでいきたいと思ひます。

表示札を設置していただきました！

7月16日(水)市の職員の方が、葦高小学校が災害時の避難場所・避難所となることをお知らせする表示札を、葦高小の正門脇に取り付けてくださいました。洪水と高潮に付いている▲の表示は、浸水時緊急避難場所という意味です。逃げ遅れた場合等に緊急時に限り利用することができます。土砂災害や地震、津波の避難指示が出た時や災害が起きる危険を感じた時、不安になった時などには遠慮なくご利用ください。

